

A:達成できた B:概ね達成できた C:やや達成できなかった D:達成できなかった

学校教育目標	重点目標(中期目標)	今年度の重点	総合評価
たくましく かしこい子どもの育成	深く考え取り組む子ども(知) ⇒ かんがえよう 思いやりのある子ども(徳) ⇒ つなげよう 健康でがんばりのきく子ども(体) ⇒ きたえよう	一人ひとりの子どもへの学びを高める	<ul style="list-style-type: none"> 職員共理解や同じ理念のもとで教育活動をしているからこそ、児童の指導は日々意欲的に授業に取り組むことができている。 適応した指導で、子どもも全員が学びを高め、居場所づくりは至ってよい。 「個別最適な学び」「協働的な学び」の理解、一体的に実践している。 この生活全体で検証していく必要がある。

分野	評価項目	評価の観点	評価				最終評価
			A	B	C	D	
学級経営	誰一人取り残すことのない、安心感のある学校づくりを目指した取り組み	どの子どもに対しても個別最適な学びの場を最大限に引き出し、主体的な学びができたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 職員研修で年に数回、長野大学早坂先生をお招きし、その都度授業づくりで必要な学びの支援につなげてい 本校のUDの実践をシステム化できるとよい。 個別最適な学びを進めていくことは難しいが、大切に取組んでい 難しい指導計画を作成し、一人一人にあった支援を行うことができた。 家庭への声かけをして、 個別学習の習慣が身についた児童が数人いる。 事前の支援方法を考えていきたい。
	地域と連携した教育課程づくり chromebookやICT機器の活用	地域の素材・人材の参画を図った活動ができたか。 chromebookやICT機器を活用した授業づくりに取り組むことができたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 今年度は創立150周年ということもあり、地域の方々と一緒に活動する機会が多くなり、地域の方々と手伝いいただき、ありがたかった。 充実した活動を地元の活用した学習については次年度の学年にもしっかり引き継ぐようにしたい。 150周年を迎えたことを機に、もっと川辺小周辺地域を教材化していきたい。 ICT機器を使った授業を行ってみたい。
教育活動	かんがえよう	発表者の考えをしっかりと聞き取るために、視線を向け、静かに聞くよう指導や支援ができたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 書くことに苦手意識を持っている児童が多いので、分かりやすく丁寧な支援を心がける。 グループ学習を取り入れ、共に学び友の考えから学ぶことを大切にしたい。 位置づけはできたが、振り返りの時間の位置づけが教科によっては難しい。 振り返りを終末場面で位置づけられないような意識したが、実際は時間が足りず、振り返りを終末場面で位置づけられないこともあった。 予連して予想を立てる場面を大切にしている。
	自分の考えをもち、書く	わかったこと・気がついたこと・思ったことを書く時間を確保できたか。		○			
	進んで伝え合う(発表・表現)	子どもたちが意見を話し合う時間を確保していたか。		○			
	一人ひとりが追究し、学習したことを振り返る	一人ひとりが見通しを持って追いつけるように、ねらいを明確にし、振り返りを終末場面に位置づけることができたか。		○			
つなげよう	心をこめた明るく元気なあいさつ	日常的な声かけや児童会活動などにより、あいさつのよさを身につけようとするよう働きかけたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 2学期以降、自分から率先して挨拶ができるように支援してきた。 校長講話でも感銘を受けるようにした。挨拶を返せない児童もいるが、めげず挨拶を返すようにした。 挨拶を返さない児童もいるが、めげず挨拶を返すようにした。 挨拶を返さない児童もいるが、めげず挨拶を返すようにした。
	ひびく歌声	全校音楽、学年音楽、音楽会などで、歌声を合わせようとしたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 全学年で歌声を合わせようとした。 全学年で歌声を合わせようとした。 全学年で歌声を合わせようとした。
	相手の気持ちに近づいた考えや思いやりのある行動	自分や友達のよさを大切にすよう、日常の様子な事象を捉え、子どもたちの考え行動を促すよう働きかけたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 自分や友達のよさを大切にすよう、日常の様子な事象を捉え、子どもたちの考え行動を促すよう働きかけた。 自分や友達のよさを大切にすよう、日常の様子な事象を捉え、子どもたちの考え行動を促すよう働きかけた。
	外で元気に体を動かす	外へ出て元気に体を動かすよう、遊び時間や朝活動などで運動時間を確保しているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 本校は外遊びを大切にしている児童が多い。 3時間目はチャイム前に着席し授業開始を待っている。 外遊びを大切にしている児童が多い。 3時間目はチャイム前に着席し授業開始を待っている。
	食育を通し、自校給食のよさを						<ul style="list-style-type: none"> 食育を通し、自校給食のよさを 食育を通し、自校給食のよさを

きたえよう	食育を通して、給食をバランス良く味わって食べる	感謝を持ち、子どもたちがそれぞれ食べる量の中で、バランス良く味わって食べるよう工夫したか。		○						野菜嫌いの児童が多く見られる。引き続き声を掛けたい。
	規則正しい生活	教師も子どもも授業開始や授業終了時刻などを守るようにしたか。		○						引き続き学習内容を適切に行っている。引き続き声を掛けたい。
	共に鍛える	全校体育、運動会を通して、なにかの共通の喜びや達成感を得させることができたか。（「自己評価カード」で振り返りを行う。）		○						引き続き学習内容を適切に行っている。引き続き声を掛けたい。
	基礎学力の定着	スモールステップ学習やドリル学習の継続など、基礎事項の定着を行っていたか。		○						引き続き学習内容を適切に行っている。引き続き声を掛けたい。
生徒指導	安心・安全な学校生活	学校のきまりやマナーを守って生活するように働きかけたか。		○						廊下歩行について全校で取り組んでいきたい。
	心を込めた掃除	「もくもくタイム」を通して、心を込めた掃除を行い、学校や教室の環境整備ができたか。		○						引き続き清掃活動ができています。6年生の朝清の清掃ができています。引き続き清掃活動ができています。6年生の朝清の清掃ができています。6年生の朝清の清掃ができています。
学校運営	保護者との連携	家庭学習の習慣化や学習内容の定着・意欲の向上を図る働きかけができたか。また、オンラインなどで家庭での学習保障を図ることができたか。		○						引き続きコミュニケーションを大切にしていきたい。
	PTAやボランティアとの連携	学校はPTAやボランティアとの連携を行っているか。		○						引き続きコミュニケーションを大切にしていきたい。
	研修	児童理解・非違行為防止等の研修を行い、自己研鑽に努めたか。		○						引き続き非違行為防止研修を重ね、全職員で非違行為防止の意識を高めていきたい。